

実施計画兼評価シート(令和元年度事業分)

事業No.126

【計画ベース】

◎基本情報

事業区分	新規	事務事業名	危険箇所対策事業	担当部署	教育委員会 教育総務課	
総合計画体系				根拠法令 計画など	学校教育法第5条、地方自治法第180条8、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第21条第1項第7号	
基本政策(大項目)	2	ずっと笑顔で生きがいを感じるまちづくり		事業期間	開始	令和 <input type="text"/> 元 年度
政策(中項目)	3	たくましく生きる力を育むまち なんと			終期	<input type="text"/>
(小項目)		教育行政				
施策	1	教育行政の充実				
基本事業	7	安全で安心な教育環境の整備充実				
<input checked="" type="checkbox"/> 第六次総合計画後期基本計画の成長戦略に該当の有無 <input type="checkbox"/> 次期総合戦略掲載予定の有無 <input type="checkbox"/> SRP2020該当の有無						
<input type="checkbox"/> ふるさと納税寄附金等要求 <input type="checkbox"/> ポートレース鳴門まちづくり基金活用予算要求						

◎事業概要(PLAN)

目的	① 安全で安心な教育環境の整備充実		事業内容 (R1)	1 危険箇所の安全対策の推進 ①第二中学校 部室棟改修等工事の設計業務 ②瀬戸中学校 プール付属建物補修工事の設計業務 ③明神小学校 進入路擁壁補強工事の設計業務 ④大津西小学校 消火ポンプ機械室改修工事の設計業務				
実施方針	1. 倒壊等の危険がある箇所の安全対策を推進する。			当初からの 変更点	変更点無し			
指標名			平成29年度実績	平成30年度実績見込	令和元年度目標	令和2年度目標	令和3年度目標	単位
活動指標 <small>実施した事業の活動量を示す指標</small>	1	改修工事等の完了件数			0	4		件
	2							
成果指標 <small>対象にどのような効果があったか示す指標</small>	指標名		平成29年度実績	平成30年度実績見込	令和元年度目標	令和2年度目標	令和3年度目標	単位
	安全対策工事の進捗状況		-	-	設計業務 実施	改修工事 実施	-	
事業の実施内容 推移	年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度		
	各年度の実施 (予定)内容			設計業務の実施	改修工事実施	-		
事業費推移 (千円)	年度	令和元年度			令和2年度	令和3年度		
		当初予算額	補正予算額・繰越額等	全体予算額				
	計	8,000	35,400	43,400	22,600	未定		

事務事業名	危険箇所対策事業
-------	----------

【実績ベース】

◎実施結果(DO)

事業実施内容	令和元年度実施内容		①第二中学校 部室棟改修等工事の設計業務の実施 ②瀬戸中学校 プール付属建物補修工事の設計業務の実施 ③明神小学校 進入路擁壁補強工事の設計業務の実施 ④大津西小学校 消火ポンプ機械室改修工事の設計業務の実施					
	指標名		平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度目標	令和3年度目標	令和4年度目標	単位
活動指標 <small>実施した事業の活動量を示す指標</small>	1	改修工事等の完了件数		0	4	-	-	件
	2							
成果指標 <small>対象にどのような効果があったかを示す指標</small>	安全対策工事の進捗状況			設計業務実施	改修工事実施	-	-	
	目標達成率(実績/目標)			100				%
事業費推移 (円)	年度		平成30年度決算	令和元年度決算				
				前年度からの繰越決算額	決算額	令和2年度への繰越額	最終事業費	
	計			0	7,264,400	35,400,000	42,664,400	
	財源内訳	国庫支出金		0	0	4,015,000	4,015,000	
		県支出金		0	0	0	0	
		地方債		0	1,800,000	31,300,000	33,100,000	
		使用料・手数料		0	0	0	0	
その他			0	0	0	0		
一般財源			0	5,464,400	85,000	5,549,400		

◎評価(CHECK)

今年度の進捗状況		計画どおり		事業全体の進捗状況		計画どおり	
成果指標に対する評価	指標名	安全対策工事の進捗状況		成果指標に対する所見	当初の計画通りに事業を実施することができた。		
	目標	設計業務の実施	—				
	実績	設計業務の完了	—				
	評価	A:目標を達成できた					

◎今後の方向性(ACTION)

課題	現地調査やヒアリング等を通じて各学校(園)施設の劣化状況等の把握に努め、計画的に事業を推進する必要がある。				
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	3
↓今後の方向性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。					
実施内容	令和2年度	設計が完了した第二中学校ほか3校の危険箇所対策工事を実施する。			
	令和3年度				